

私達が農業参入をバックアップ

— 相談窓口 — なんでもご相談ください

販売・連携推進課

販売・物流支援

広島自慢：広島県はまさに「教育県」。大学が26校あり(R3.5現在。短大含む)、進学率は全国第5位(R3学校基本調査)。子どもと家庭にやさしいサービスを提供する「イクちゃんサービス」提供店も6366店(R3.3)と充実しています。

就農支援課

農地確保 資金

雇用就業

広島自慢：瀬戸内海から中国山地まで穏やかな自然に広く囲まれた広島県。充実した道路交通網は県内の都市と農村をダイレクトにつなぎ、どこからでも県外へラクラク移動できます。

農業技術課

技術支援

農業技術大学校
農業技術指導所

広島自慢：野球にサッカー、バスケットボール。広島県は、プロスポーツをはじめ、冬は駅伝三昧など、四季を通じて「観る」、「参加する」、「盛り上がる」ことができるスポーツ大国なのです。

農業経営発展課

施設整備等補助金

スマート農業

広島自慢：瀬、伏見に並ぶ酒どころ広島。県内には48カ所の酒蔵があり、いずれの日本酒もうまみがあり、キレのよい、芳醇な香りが特徴です。瀬戸内の魚をあてに、今日も杯が進みます。

農業基盤課

農地の整備・改良

広島自慢：広島県はお好み焼店が多い県！キャベツたっぷりのお好み焼は広島のソールフード。レモン果汁をかけたり、ご飯を入れたり、食べ方は地域で様々！生産量日本一の牡蠣も入れると、贅沢なおいしさです。



地方機関（参入地域でのご支援）

西部農林水産事務所

- 呉農林事業所
- 東広島農林事業所

東部農林水産事務所

- 尾道農林事業所

北部農林水産事務所

農業参入についての問い合わせ

広島県 農林水産局 就農支援課
〒730-8511 広島市中区基町 10-52

TEL 082-513-3566 (地域計画推進担当)

MAIL noushien@pref.hiroshima.lg.jp

広島県農業参入ガイド

「ひろしま型」 新農業ビジネスモデルの提案



HIROSHIMA
AGRICULTURE

始まる！広島県での農業経営

新たな「ひろしま型」農業ビジネスモデル

広島県ならではの「農業ビジネスモデル」を提案します！（詳細 P3~4）

構成概要図



広島県は市町と連携して企業の皆様の農業参入を全力でサポートします！

広島県における農業参入数は 131 件です

イオンアグリ創造(株)

- 2015年開場
- 規模：12ha
- 生産品目：青ねぎ・レタス・キャベツ
- ▶農業法人の他県展開

(株)モスファームすずなり

- 2020年参入
- 規模：8.5ha
- 栽培品目：レタス類
- ▶農業法人の他県展開

参入企業の紹介

(株)カワカミ蓮根

会社紹介

2010年に設立し、熊本県で蓮根を53ha生産。蓮根生産では日本初となるGLOBAL G.A.P.を取得し、地産地消・海外進出を視野に入れ農地を広げている。2022年に東広島市に参入。2024年は10haで栽培を開始し、さらに規模拡大に取り組んでいる。

参入した決め手

- 熊本で蓮根が生産できない時期(4・5月)に生産が可能である
- 県内のレンコンの消費量が多く、関西の商圏に近い
- 市街地に近く、雇用労働力が確保しやすい
- 自治体の伴走支援があり、地域へ参入しやすかった

間口アグリファクトリー(株)

- 2017年参入
- 規模：20ha
- 生産品目：キャベツ
- ▶県外企業(運輸業)の異業種参入

(株)野菜工房たけはら

- 2019年植付
- 規模：0.3ha
- 生産品目：レタス
- ▶県外企業(植物工場コンサル)の異業種参入

ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)

- 2019年植付
- 規模：0.6ha
- 生産品目：レモン
- ▶県外企業(食品)の異業種参入

広島県では県内市町と連携した取り組みを行っています

STEP1 市町から構想のご提案 ~このような企業様を求めています~



●担っていただきたい事業としては、農業生産だけでなく、開発や調達、流通まで及びます。



STEP2 自治体×企業によるセッション

●市町との面談・打合せを通して、事業構想を具体化していきます。



STEP3 事業構想に応じた現地コーディネート

●現地をご案内し、自治体から各種現地情報の共有と協議を行います。



STEP4 事業構想の実現

●参入に必要な条件整備を幅広くサポートします。



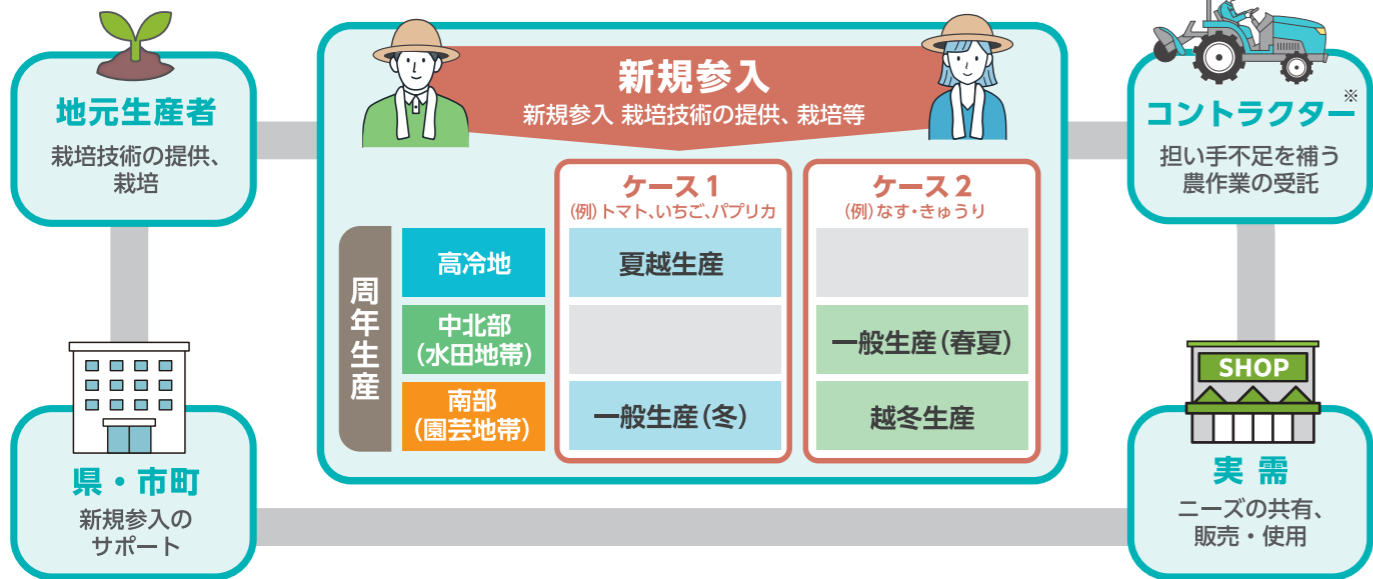
多彩な自然環境により、様々な農業生産が可能です！

モデル ①

すでに生産している方へ | 多拠点生産による周年供給の実現



標高差を生かした多拠点開発と県域での連携生産により、主要品目の生産拡大と周年での安定供給を目指す。



※コントラクターとは、農作業機械と労働力などを有して、農家等から農作業（酪農地域における飼料生産を含み、酪農ヘルパーは除く。）を請け負う組織（機関・団体等）です

地域戦略 × ビジネスモデル × 品目戦略

モデル ① 多拠点生産による周年供給の実現

標高 500m 以上の高冷地

庄原市、北広島町、神石高原町など

トマト、いちご、パプリカ

中北部の水田地帯

府中市、三次市、東広島市、世羅町、三原市など

なす、きゅうり、ほうれんそう、ネギ

南部の園芸地帯

福山市、尾道市など

なす、きゅうり、トマト、いちご、パプリカ



モデル ② 知財を活用した新品目の生産チャレンジ

モデル ③ 実需ニーズに対応した輸入品目の国産化

- ぶどう (県全域)
- パプリカ (南部または高冷地)
- 小麦 (中南部)
- わさび (水温が安定した地下水が豊富な場所)
- レモン (南部)



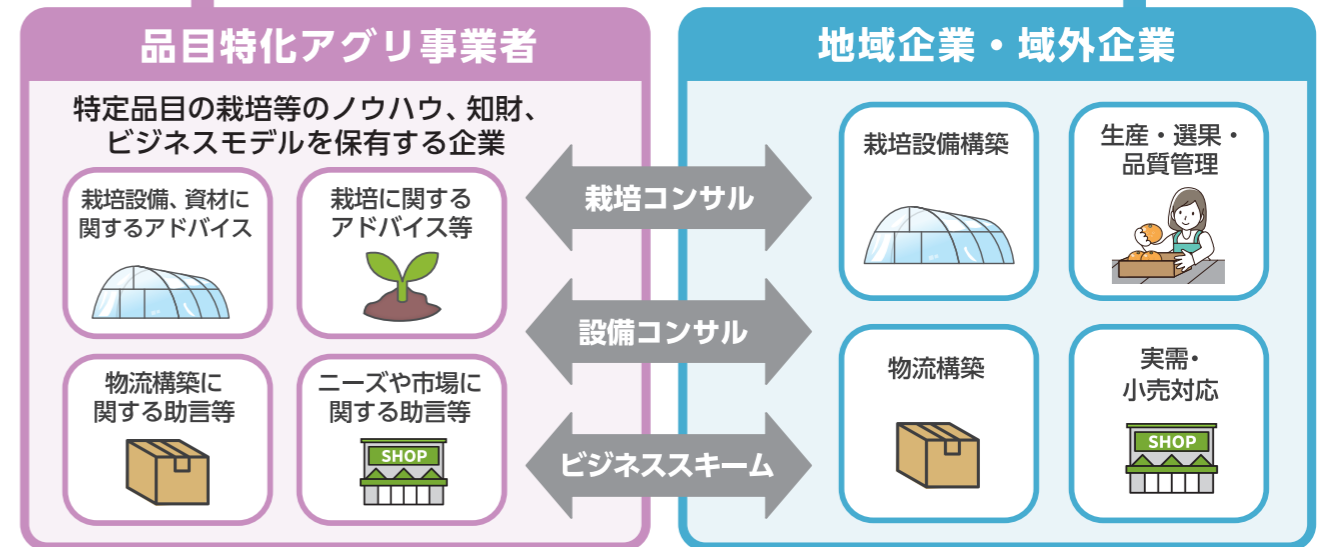
モデル ②

自社の知財を生かした販路拡大を目指す方へ | 知財を活用した新品目の生産チャレンジ



付加価値が高い新しい品目を導入することで、これまでにない広島の魅力の創造を目指す。

付加価値生産事業の共創



モデル ③

これから生産を始めたい方へ | 実需ニーズに対応した輸入品目の国産化



輸入に依存している品目を国内で大規模生産することにより実需者への安定供給を目指す。

県・市町

